

平成24年度 第3回日本粘土学会常務委員会議事録

日時：平成24年7月28日(土) 13:00~15:00
場所：早稲田大学理工学キャンパス62W号館1階
大会議室

出席者(順不同, 敬称略)

井上, 山田, 八田, 會澤, 上原(誠), 岡田,
佐藤(努), 篠原, 鈴木(正), 高木, 田村,
日比野, 宮脇, 山崎, 土信田, 地下(記)

1. 報告事項

- (1) 粘土科学の発行・編集状況(篠原)：第50巻の発行状況ならびに第51巻1号の発行予定に関して報告された(別紙)。
- (2) Clay Science の発行・編集状況(上原(誠))：Vol.15 No.3・4ならびにVol.16 No.1・2の発行・編集状況ならびにAsian Clay についての編集状況を含め、今後の発行予定について報告がなされた(別紙)。
- (3) 会計(土信田)：平成24年度会計中間収支状況(別紙)の報告がなされた。
- (4) 行事・国際協力(佐藤(努))：日本粘土学会現体制状況・第55回粘土科学討論会の報告・学会賞等受賞報告をAIPEAに報告、掲載予定について報告がなされた。
- (5) 企画
 - ①標準粘土(宮脇)：標準粘土の依頼状況について報告がなされた。
 - ②ホームページ(岡田)：本学会HPのサーバ移転完了ならびにその後の状況について報告がなされた。
- (6) 庶務 会員動向(山崎)：会員の動向に関して報告があった(別紙)。別紙において退会希望者の一部修正がなされた。
- (7) 連合等(山崎)：日本地球惑星科学連合大会でのセッション設立に関する報告および学会連絡委員担当として引き続き山崎委員が担当することが報告された。日本地球惑星科学連合大会参加費に関して加盟学会会員の参加費割引(AGU会員同様)に関して意見があり、学会として日本地球惑星科学連合事務局に連絡することとなった。
- (8) 事務局(土信田)：共催・協賛について報告があった(別紙)。別紙において一部追記修正がなされた。
- (9) その他 特になし

2. 審議事項

- (1) 第2回Asian Clay(第56回粘土科学討論会)について 佐藤(努)委員より開催国韓国側との進行状況が説明され、第2回Asian ClayのProceedingsを本学会のClay Scienceにて発行することについて話し合われた。その結果、発行形式については評議員会にて決定するとし、ページ数やテンプレート

などの点についてICC等で使用した形を基本に大会HPに掲載してもらうよう韓国側と連絡を取ることが決定し、第2回Asian Clayでの日本粘土学会の総会・常務委員会・評議員会の日程や総会の委任状などについても確認が行われた。また、当初予定されていた地質巡検に関しては開催が困難であるとの回答があったことが八田常務委員長より報告があった。

- (2) 第57回粘土科学討論会について 八田常務委員長より高知での開催予定日時および懇親会会場の案が説明され、開催日を平成25年9月4~6日(6日は巡検)とすることで承認された。懇親会等に関しては担当委員に一任することとなった。

3. 協議事項

- (1) 平成24年度日本粘土学会賞等選考結果 八田常務委員長より選考結果について報告され、承認された(別紙)。
- (2) 平成24年度日本粘土学会学術振興基金賞選考結果 八田常務委員長より通常の振興基金賞ならびにAsian Clay特別枠の選考結果について報告され、承認された(別紙)。
- (3) 支援金の依頼について 八田常務委員長より地学オリンピック日本委員会からの支援金依頼について説明がなされ、依頼理由等を検討した結果、今回は援助しない旨を事務局より回答することで承認された。

4. その他

- ・Clay Science 編集印刷費の見直しについて 八田常務委員長よりClay Science 編集印刷費の経年変化(別紙)について報告がなされ、今後の予定について説明があった。
- ・法人化について 八田常務委員長より法人化に向けた取り組みの状況について説明がなされた。

以上

平成24年度 第3回日本粘土学会評議員会議事録

日時：平成24年7月28日(土) 15:00~17:00
場所：早稲田大学理工学キャンパス62W号館1階
大会議室

出席者(順不同, 敬称略)

井上, 山田, 八田, 會澤, 伊藤, 上原(誠),
上原(元), 蛸名, 太田, 岡田, 佐藤(努),
篠原, 鈴木(憲), 鈴木(正), 高木, 田村,
日比野, 宮脇, 山崎, 横山, 土信田, 地下(記)

1. 報告事項

- (1) 粘土科学の発行・編集状況(篠原)：第50巻の発行状況ならびに第51巻1号の発行予定に関して報告さ

れた(別紙)。井上会長より会誌への投稿依頼がなされた。

- (2) Clay Science の発行・編集状況(上原(誠))：Vol.15 No.3・4ならびに Vol.16 No.1・2 の発行・編集状況ならびに Asian Clay についての編集状況を含め、今後の発行予定について報告がなされた(別紙)。井上会長より会誌への投稿依頼がなされた。以上の報告を受け、井上会長より編集委員長に投稿数などの年間毎の統計数の報告について依頼があった。
- (3) 会計(土信田)：平成24年度会計中間収支状況(別紙)の報告がなされた。
- (4) 行事・国際協力(佐藤(努))：日本粘土学会現体制状況・第55回粘土科学討論会の報告・学会賞等受賞報告を AIPEA に報告、掲載予定について報告がなされた。
- (5) 企画
 - ①標準粘土(宮脇)：標準粘土の依頼状況について報告がなされた。
 - ②ホームページ(岡田)：本学会HPのサーバ移転完了ならびにその後の状況について報告がなされた。
- (6) 庶務 会員動向(山崎)：会員の動向に関して報告があった(別紙)。
- (7) 連合等(山崎)：日本地球惑星科学連合大会でのセッション設立に関する報告および学会連絡委員担当として引き続き山崎委員が担当することが報告された。日本地球惑星科学連合大会参加費に関して加盟学会会員の参加費割引(AGU会員同様)に関して意見があり、学会として日本地球惑星科学連合事務局に連絡することとなった。
- (8) 事務局(土信田)：共催・協賛について報告があった(別紙)。
- (9) その他
 - ・研究グループ活動資金返金に関して 横山委員より放射性物質-粘土相互作用研究グループの活動資金(5万)の返金に関して報告がなされた。

2. 審議事項

- (1) 第2回 Asian Clay (第56回粘土科学討論会)について 佐藤(努)委員より開催国韓国側との進行状況が説明され、第2回 Asian Clay の Proceedings を本学会の Clay Science にて発行することなどについて話し合われた。その結果、以下のことが決定した。
 - ① Proceedings について 必要なテンプレートなどの一式を Asian Clay の HP に掲載を依頼し、別刷り等の金銭的なことについては日本側が対応する。
 - ②別刷りについて 今回の大会のみ別刷代及び PDF ファイルは別途自費として希望者のみ扱う。
 - ③冊子について 印刷代等の経費は韓国側に請求する。

④発行形態について 第2回 Asian Clay の Proceedings の1冊を特別号として発行する。

⑤掲載数 最大50編とする。

⑥冊子代金について 韓国側に参加費に含む形で要望する。

その他、当初予定されていた地質巡検に関しては開催が困難であるとの回答があったことが八田常務委員長より報告があった。また第2回 Asian Clay での日本粘土学会の総会・常務委員会・評議員会の日程や総会の委任状などについても確認が行われた。

- (2) 第57回粘土科学討論会について 八田常務委員長より高知での開催予定日時および懇親会会場の案が説明され、開催日を平成25年9月4～6日(6日は巡検)とすることで承認された。懇親会等に関しては担当委員に一任することとなった。

3. 協議事項

- (1) 平成24年度日本粘土学会賞等選考結果 八田常務委員長より選考結果(別紙)について報告され、承認された。
- (2) 平成24年度日本粘土学会学術振興基金賞選考結果 八田常務委員長より通常の振興基金賞ならびに Asian Clay 特別枠の選考結果(別紙)について報告され、承認された。
- (3) 支援金の依頼について 八田常務委員長より地学オリンピック日本委員会からの支援金依頼について説明がなされ、依頼理由等を検討した結果、今回は援助しない旨を事務局より回答することで承認された。

4. その他

- ・Clay Science 編集印刷費の見直しについて 八田常務委員長より Clay Science 編集印刷費の経年変化(別紙)について報告がなされ、今後の予定について説明があった。
- ・法人化について 八田常務委員長より法人化に向けた取り組みの状況について説明がなされた。

以上

平成24年度 第4回日本粘土学会常務委員会・評議委員会議事録

日 時：平成24年9月6日(木) 11:00～13:00

場 所：Ewha Womans University (梨花女子大学)

出席者(順不同、敬称略)

井上, 山田, 八田, 志々目, 永田, 岡田, 高木, 鈴木(憲), 上原(元), 伊藤, 會澤, 佐藤, 川俣, 日比野, 河野, 上原(誠), 福嶋, 宮脇, 篠原, 横山(記)

1. 報告事項

- (1) 粘土科学の発行・編集状況(篠原)：本年度の発行